

14 臨床心理士

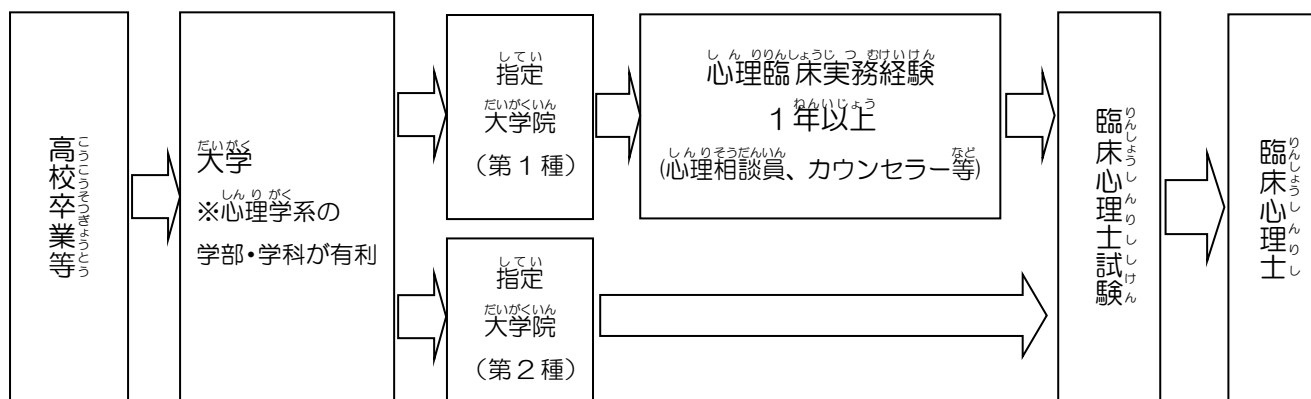


臨床心理士とは、一般的には、カウンセラー、サイコセラピスト、心理判定員などと呼ばれ、心に悩みや問題を抱えた人たちに、アドバイスやサポートをする仕事です。ストレスが多く、複雑化する現代社会で、もっとも必要とされる職業のひとつです。

1対1のカウンセリングで解決をはかっていくため、ひとりの患者とじっくりと向き合い、信頼をかけることができる人間性や人生経験、相手を粹にはめ込まない寛容さなどが必要とされます。

特に、外国人住民のように日本語がわからなくて困っている人にとって、外国語が話せる臨床心理士は心強い存在となります。

臨床心理士になるには



<早くから準備をしましょう>

臨床心理士になるためには大学、大学院での勉強が必要となり、高い日本語能力が求められます。

早くから日本語や学校の勉強、外国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのところに就職できるの？>

臨床心理士として、教育（スクールカウンセラー）、医療（病院、精神科クリニック、保健所）、司法（家庭裁判所、警察署）、福祉（児童相談所、社会福祉施設）、産業（企業の健康管理室）など、幅広い分野で就職できます。ただし、常勤雇用より非常勤雇用が多いです。年収は300～500万円程度です。

<費用（学費）はどれくらい？>

国公立大学では240万円以上（4年間）、私立大学では400万円以上（4年間）、指定大学院では140～170万円以上（2年間）かかります。